

長岡市の取り組み

2025/03/28

長岡造形大学

渡邊誠介



Contents

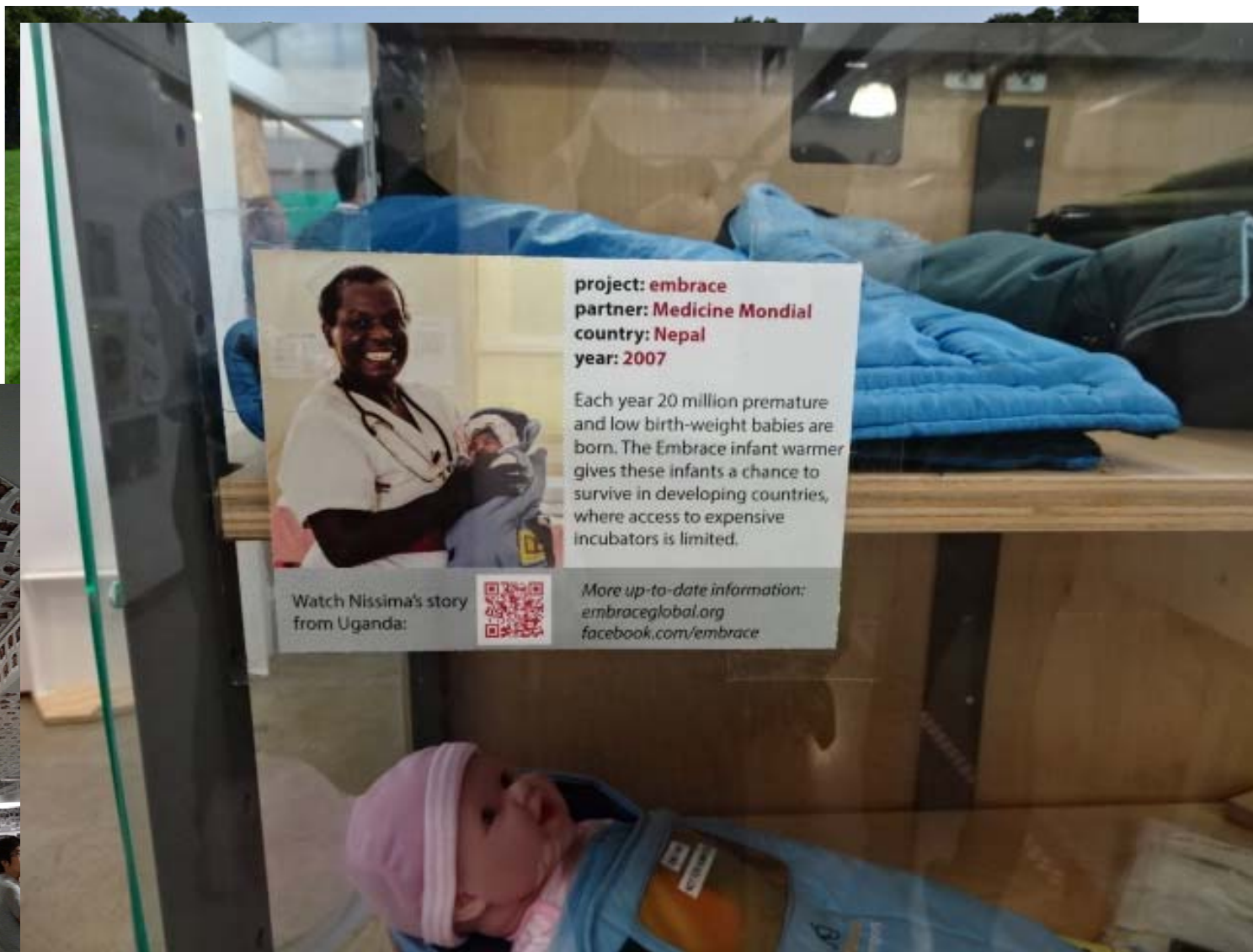
- 0) シリコンバレー視察からNaDeC設立
- 1) 2022年5月のイノベーション地区キックオフシンポ
の振り返り
- 2) NaDeC present Matching HUB実施
- 3) アオーレ起点民間主導イベントと民間リノベの創発
- 4) 今後の課題



0) シリコンバレー視察からNaDeC設立

2017年8月に磯田市長を筆頭に
長岡造形大学、和田学長および教職員6名
長岡大学、村山学長が
シリコンバレーおよびd.schoolの視察を実施した





長岡市が中心市街地に用意する拠点

ミライエ長岡(NaDeC BASE)を核とした産業政策

市内4大学1高専(5,023人・うち留学生353人)

首都圏等の外部人材
ベンチャー・スタートアップ
クリエイター・デザイナー

イノベーションエリア

■長岡技術科学大学(2,185人・男子9割)
工学 SDGsゴール9ハブ校
留学生266人(ベトナム人69人)

■長岡工業高等専門学校(1,130人・男子8割)
工学 ロボコン世界大会優勝多数

■長岡造形大学(1,076人・女子8割)
デザイン思考 大学院イノベーションデザイン領域

■長岡大学(463人・男子7割)
経済経営

■長岡崇徳大学(169人・女子8割)
医療・看護

15専門学校
(1,746人)



市内企業や大学・高専等の人材・技術・研究等が
ハブ(磁場)となってオープンイノベーションへ

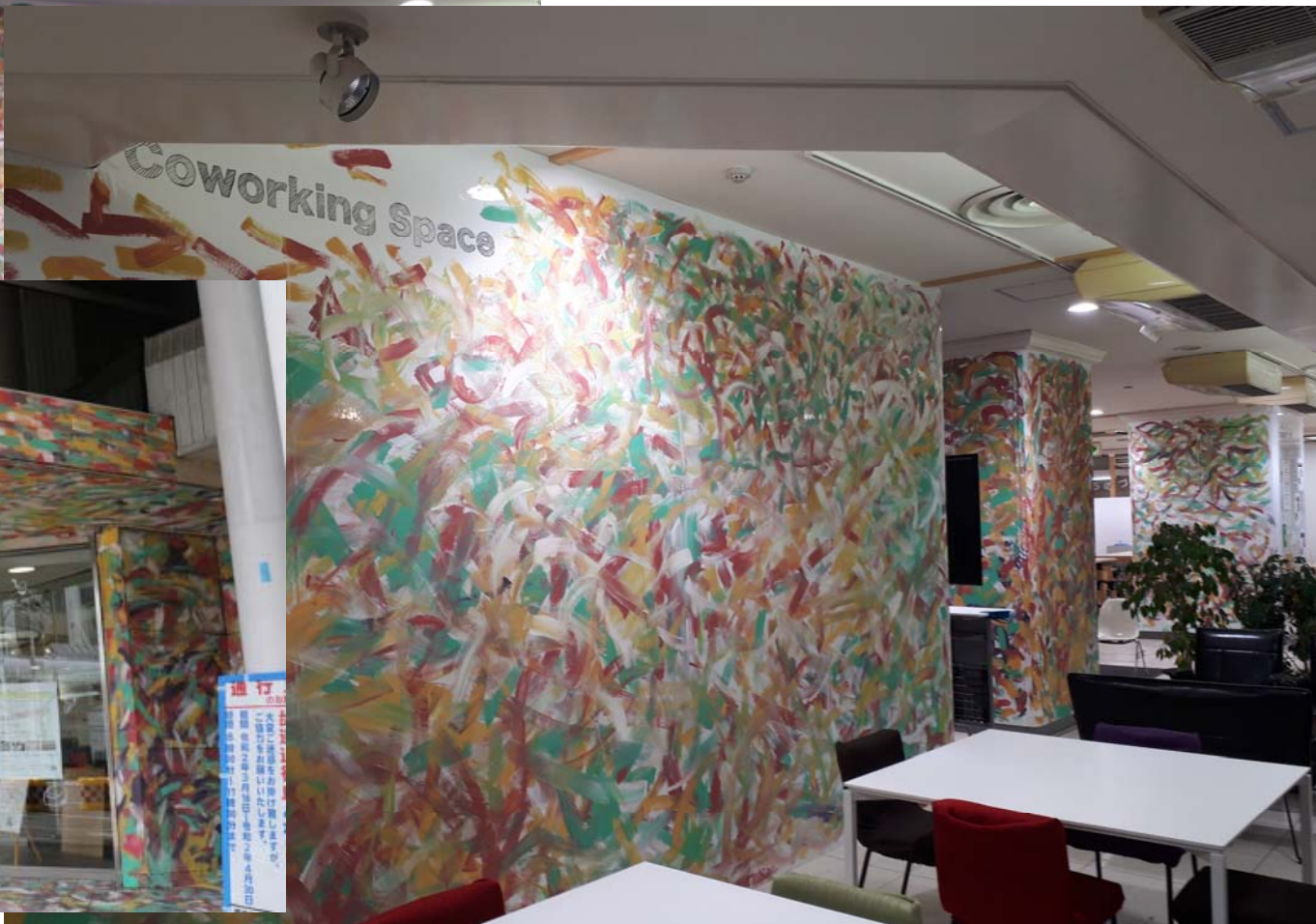
産業人・起業家・研究者



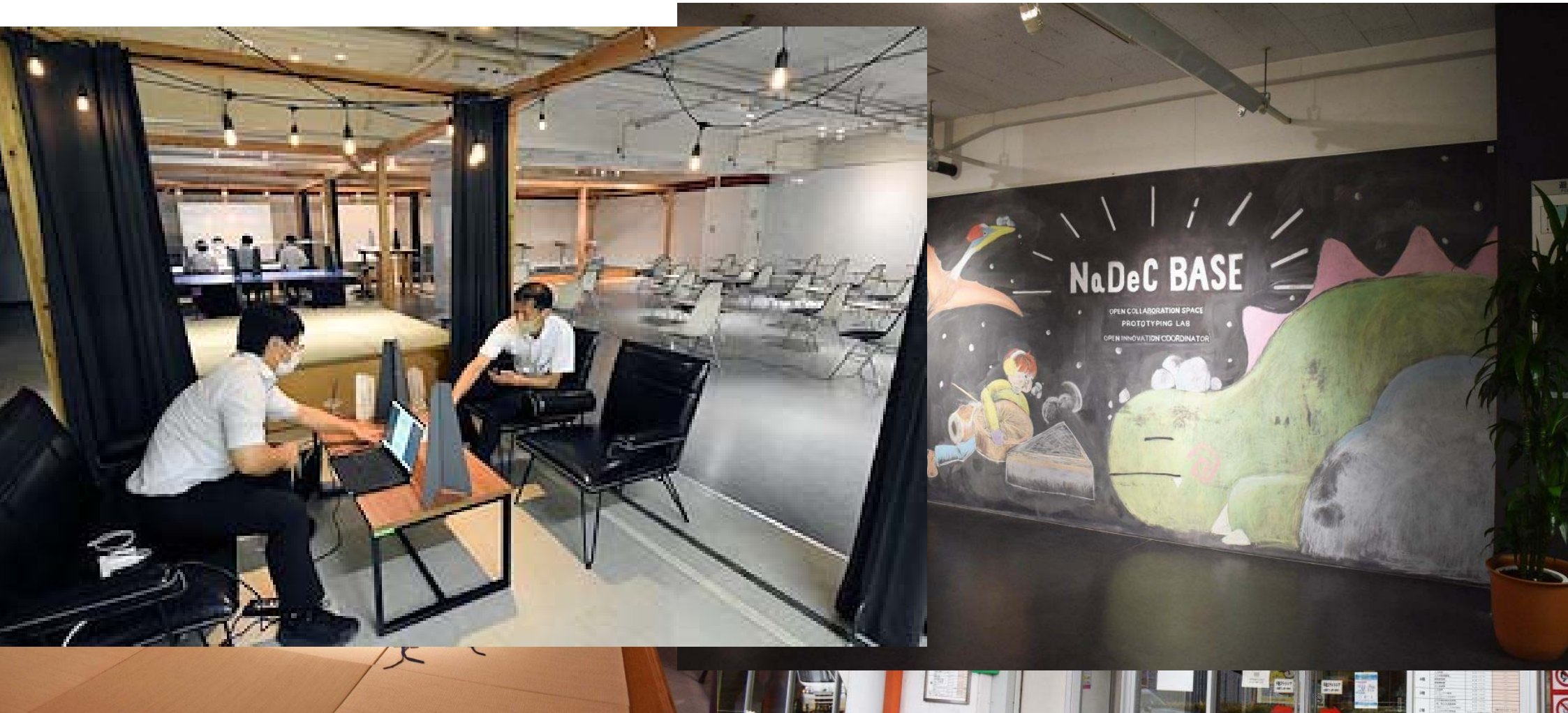
公立大学法人
長岡造形大学
Nagaoka Institute of Design

2018年6月2日 NaDeCBASE (旧大和) オープン





2020年9月市民センター地下に移転



2023年1月 プレイスメイキング実証実験



2023年7月 ミライエ (NaDeCBSE移転) オープン





2023.7.22
WE HUB FUTURE!
NaDeC BASE Kick-Off!!

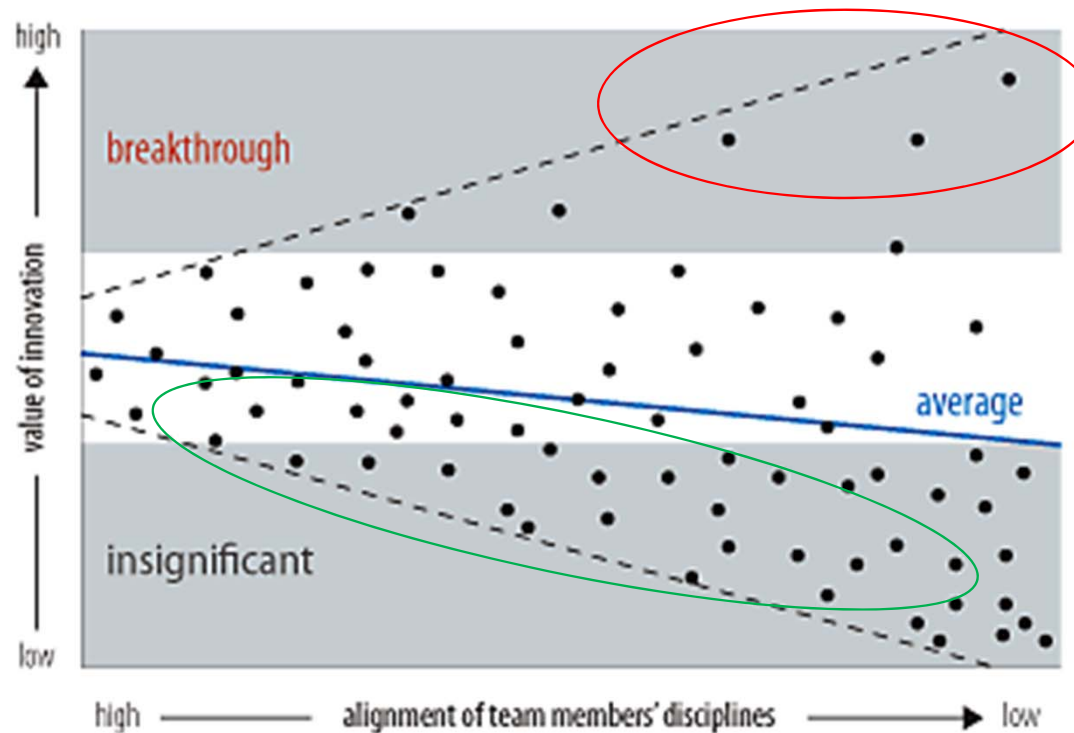
1) 2022年キックオフシンポの振り返り

イノベーションとは何か



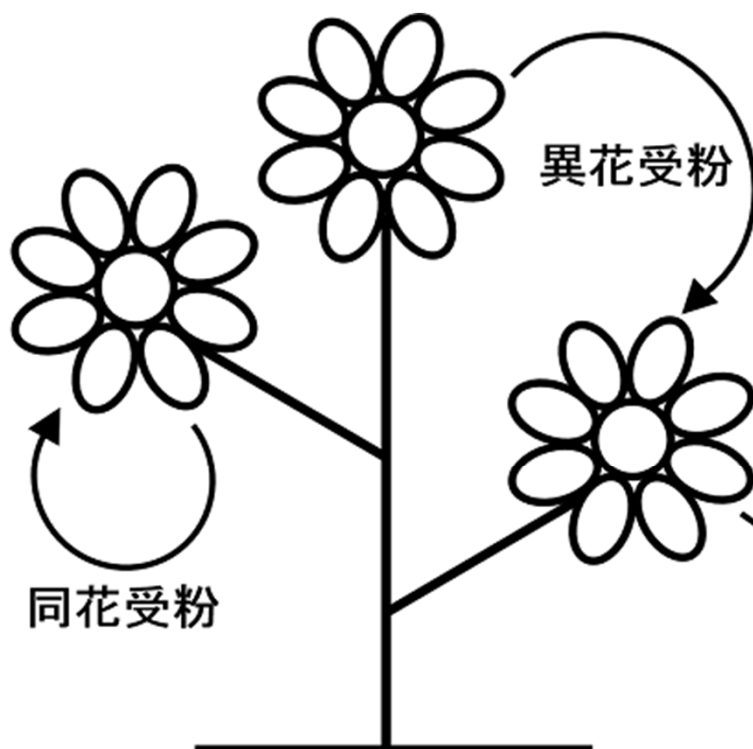
Going for Breakthrough

My research suggests that when a creative team is made up of people from very similar disciplines, the average value of its innovations will be high, but it will be unlikely to achieve a breakthrough. On the other hand, a group of people from very diverse disciplines is more likely to achieve breakthroughs—but will also produce many more low-value innovations.



Copyright © 2004 Harvard Business School Publishing Corporation. All rights reserved.

"Perfecting Cross-Pollination"
Lee Flaming
Harvard Business Review Vol 82,
2004

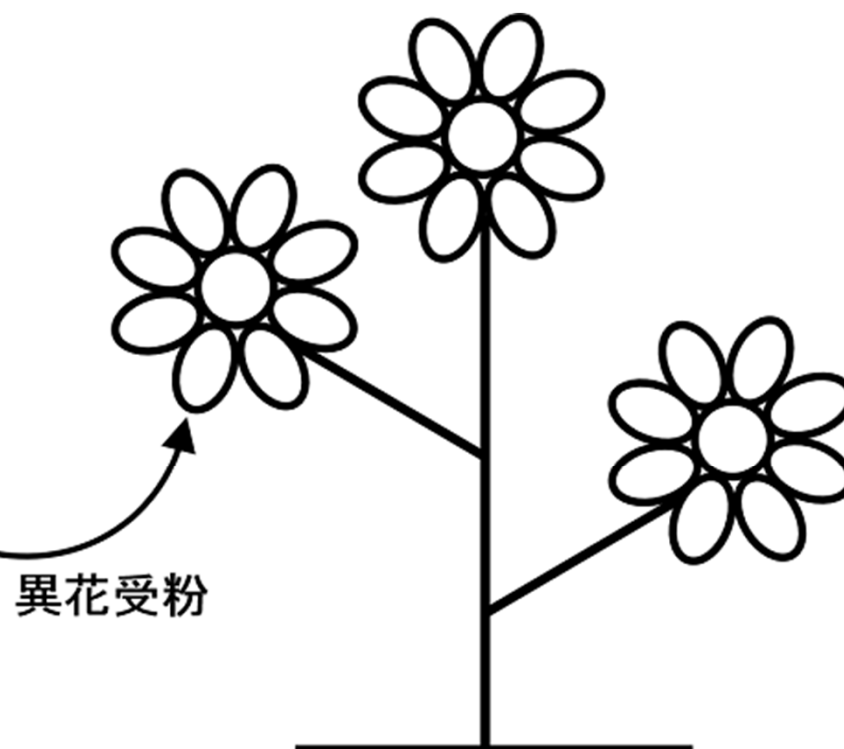


同花受粉

異花受粉

自家受粉

デザイナー



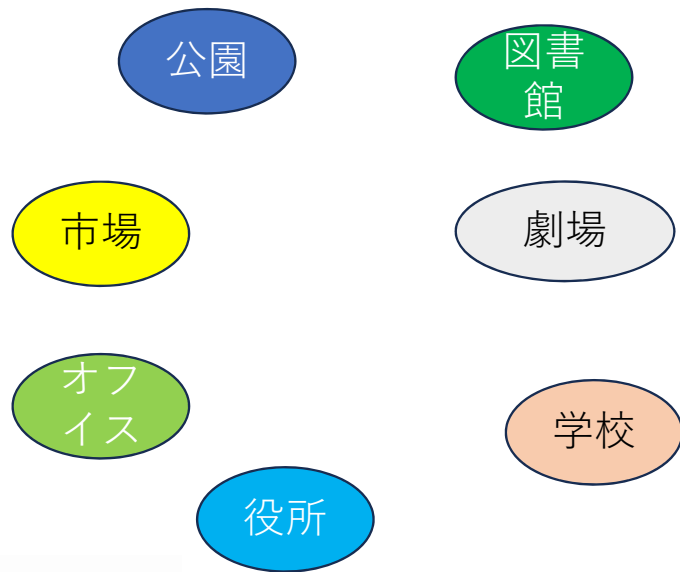
異花受粉

他家受粉

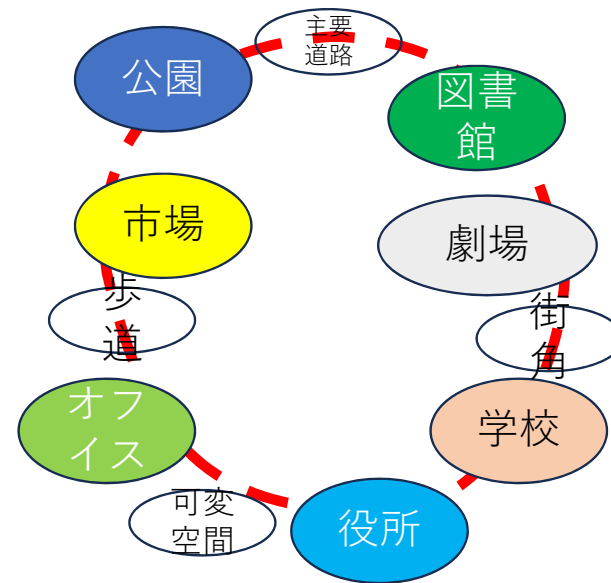
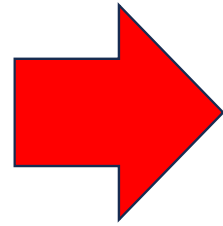
エンジニア、エコノミスト、心理学者

公的空間のコンバージョン

(分散から集中へ、単機能から多機能・可変へ)



分散・単機能



集中・多機能・可変

* 渡 和由 氏プレゼン資料の意訳

■環境資源を活かす「8つの場要素」 (渡氏造語)

1. 「座り場」 (すわりば)
2. 「眺め場」 (ながめば)
3. 「囲い場」 (かこいば)
4. 「陰り場」 (かげりば)
5. 「食場」 (しょくば)
6. 「灯り場」 (あかりば)
7. 「話し場」 (はなしば) + 「離し場」
8. 「巡り場」 (めぐりば)



「座り場」 (すわりば)
「眺め場」 (ながめば)
「囲い場」 (かこいば)
「陰り場」 (かげりば)
「食場」 (しょくば)
「灯り場」 (あかりば)
「話し場」 (はなしば)
「巡り場」 (めぐりば)

Source : <https://mikissh.com/diary/bryant-park-nyc/>

2) NaDeC presents Matching HUB実施

第1回 2022年10月23日・24日

第2回 2023年9月23日・26日

第3回 2024年12月10日





イベントHP

【Matching HUB Nagaoka】

企業や高専・大学の技術シーズなどを紹介し、興味ある分野の出展者同士をつなぐ場です。

コーディネーターが新しい技術や次の展開につなぐ人との交流の機会を提供します。

長岡市内の新製品や新事業の創出と人材育成の試みから地域の活性化を目指します。

【2024年度実績】

出展ブース数 **114**

(内訳)

産	学	官	金
54	38	19	2

来場者数

一般	出展者	学生	合計
116	335	40	451

出展者アンケート (回答57件)
Q. 今後に繋がる相談や商談は？



WEET

ナビゲーター

横山 実郁

Miku Yokoyama

ナガカミライへ
長崎県立産業イノベーションセンター

福祉と芸術を融合
エヌノア 小玉健心



3) アオーレ起点民間主導イベントと 民間リノベの創発





#グッタメ

～あなたのタメのグッドエンターテインメント～




 #グッタメ

11:00～19:00 **2022.3.6**

at シティーホールプラザ アオーレ長岡 新潟県長岡市大手通 1-4-10

入場 / **アリーナ 500円** / ホワイエ・ナカドマ **無料**
協力金 ホールA,B,C

ナカドマ / エコマルシェによる
 キッチンカーエリア

ホールA / **GOSHIKI** / ホールB・C / 

共催：長岡市 協力：ながおか・若者・しごと機構 主催：#グッタメ実行委員会
 お問い合わせ：guttame.nagaoka@gmail.com



JOINT CREW

 和洋酒家等協賛

株式会社丸次ユニフォーム

OSTERIA lento / cafe&bar L'asile / (株) 田中組 / 株式会社 広井工機
 株式会社ファイナンシャルエキスパート / girls bar Fable / bhoozwoo / 和創作 灯

NIIGATA COFFEETM FESTIVAL

2024

10.26
10.27

NCF IS BACK!!

7年ぶりに、新潟最大級のコーヒーの祭典がカムバック！
県内外から38店舗が長岡市に集結。
コーヒーはもちろん、

NAGAOKA STREETBALL FESTA 2024

Instagram

2024.10.26 sat - 10.27

at City Hall Plaza-Aôre Nagaoka

協賛

YAMAOTOKO
underpass

**YAMA
OTOKO**
FOOT GEAR
山男

supported by **AKTR**





出典: <https://edamame.world/>

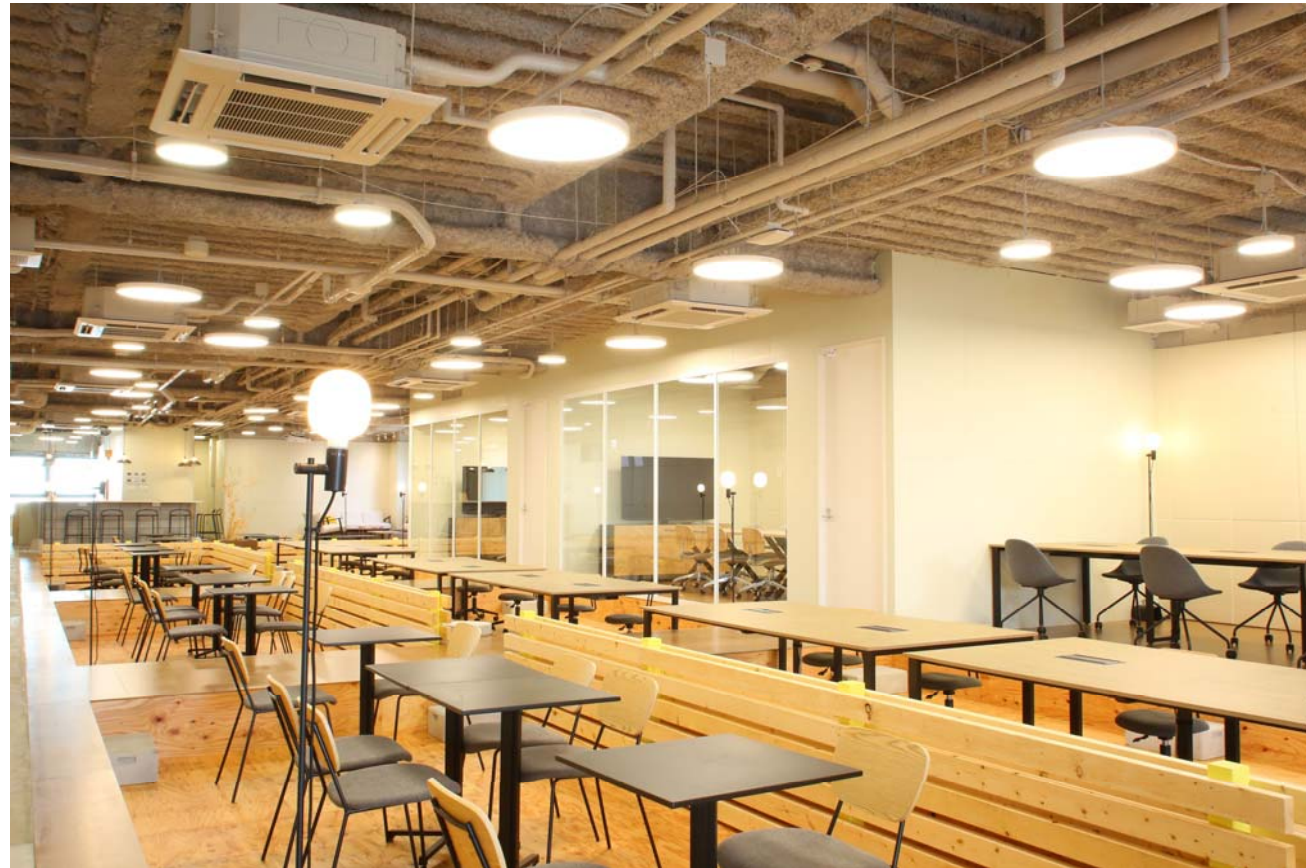
殿町の民間リノベーション カフェランドリー ヨリイト



出典：<https://www.yoriito.jp/>



大手通の居酒屋のリノベーション Assemble Nagaoka



出典：<https://assemble-nagaoka.atomica.co.jp/>

学生起業のIT会社が運営する Defiance books（本屋＋コワーキング）



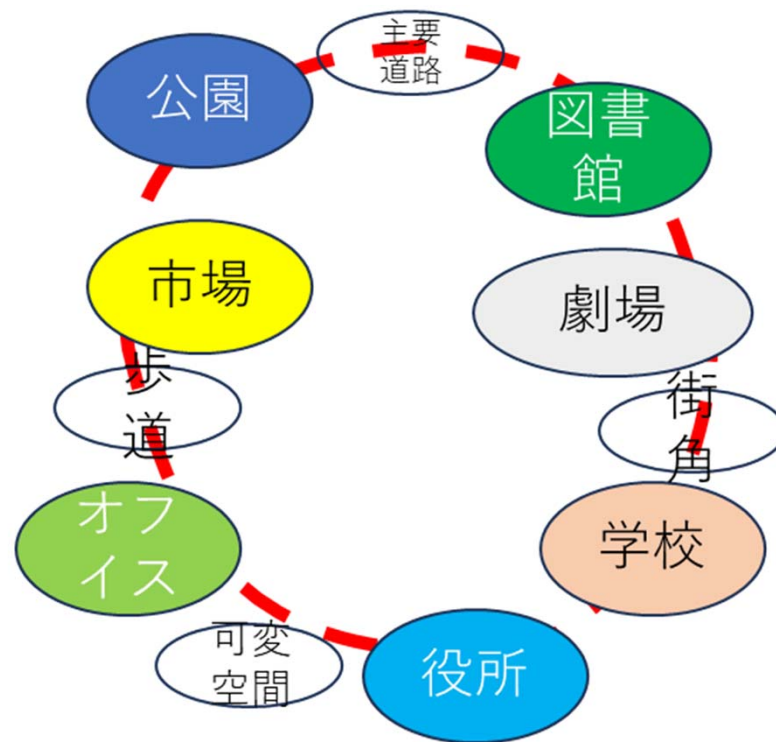
4) 今後の課題と求められる方向性

- 若者の絶対数が減ることは如何ともしがたい
- 今のところ、アオーレ系とミライエ系の他花受粉が個人的には見られない
- チャレンジマインドを引き出すには若者同士で楽しんだり、競い合う環境が不可欠
- いくつかの企業が連携して、若い従業員が参加するビジネス交流会や研修会、副業として若い世代が経営するスタートアップ事業を手伝うのも選択肢
- まちなかの可変空間を活用するマインドセット醸成



公的空間のコンバージョンへの マインドセットへ

可変空間
に
パブリック・ハック
はどうでしょう？



集中・多機能・可変

